

# 令和2年 労働災害発生状況の概要【小売業】

## 1 死亡災害発生状況（図1）

令和2年は、死亡者数が0人となったが、近年は、バイク運転中の交通事故による死亡災害が多発している。

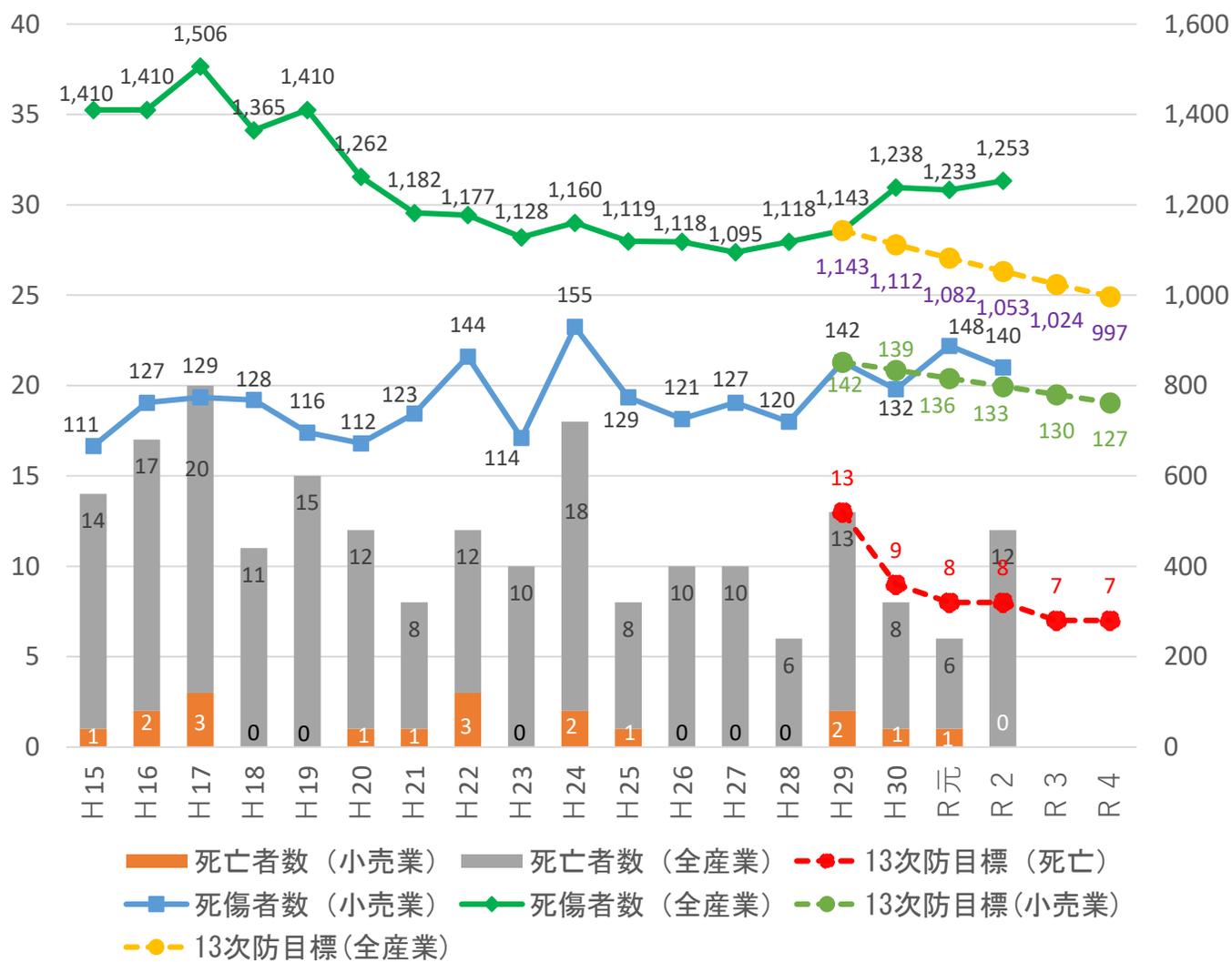
## 2 死傷災害発生状況（図1）

小売業の死傷者数（休業4日以上）は、平成24年の155人をピークに減少したが、平成29年以降は増減を繰り返しながら増加傾向にある。

令和2年の死傷者数は140人で、令和元年と比較すると8人（5.4%）減少した。

また、第13次労働災害防止計画の令和元年の目標値（133人）と比べると+7人（+5.3%）と、目標達成に向け、労働災害防止に係る更なる取組が必要である。

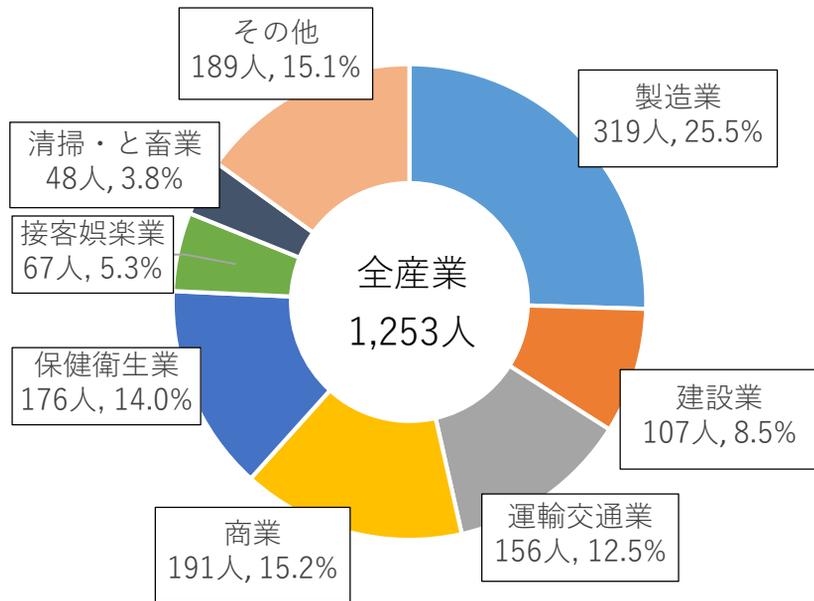
図1 労働災害の推移



### 3 業種別【大分類】の災害発生状況（図2）

商業が全産業に占める割合は、15.2%（191人）となっており、その内、小売業は140人（全産業の11.2%）を占めている。

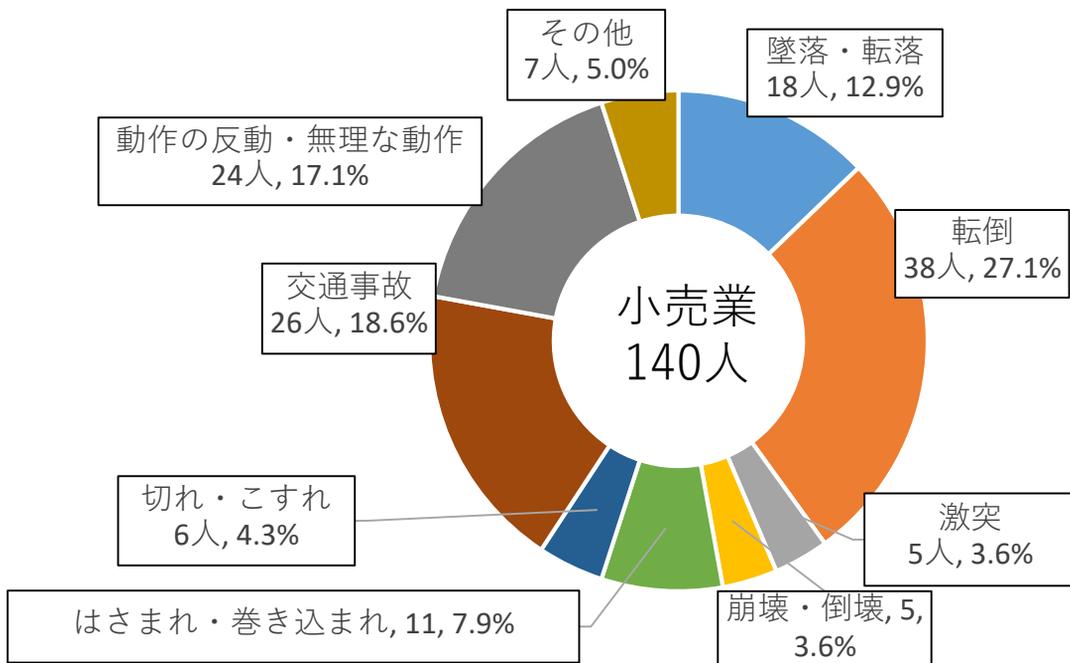
図2 業種別の発生割合



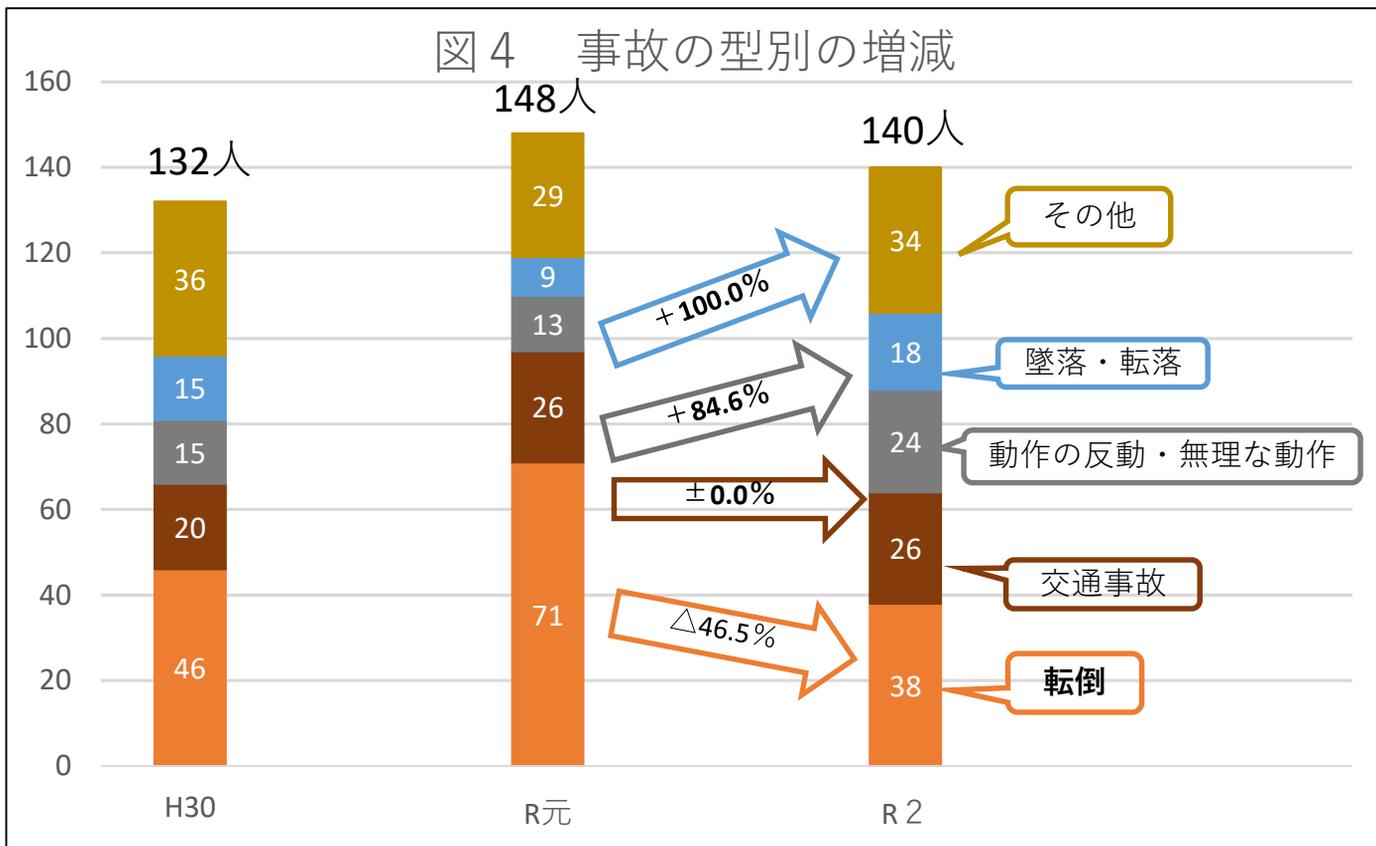
### 4 事故の型別の災害発生状況（図3）

小売業（140人）では、「転倒」が最も多く、全体の27.1%（38人）を占めている。次いで、「交通事故」（26人、18.6%）、「動作の反動・無理な動作」（24人、17.1%）となっており、この3つの型で、全体の62.9%を占めている。

図3 事故の型別の災害発生状況

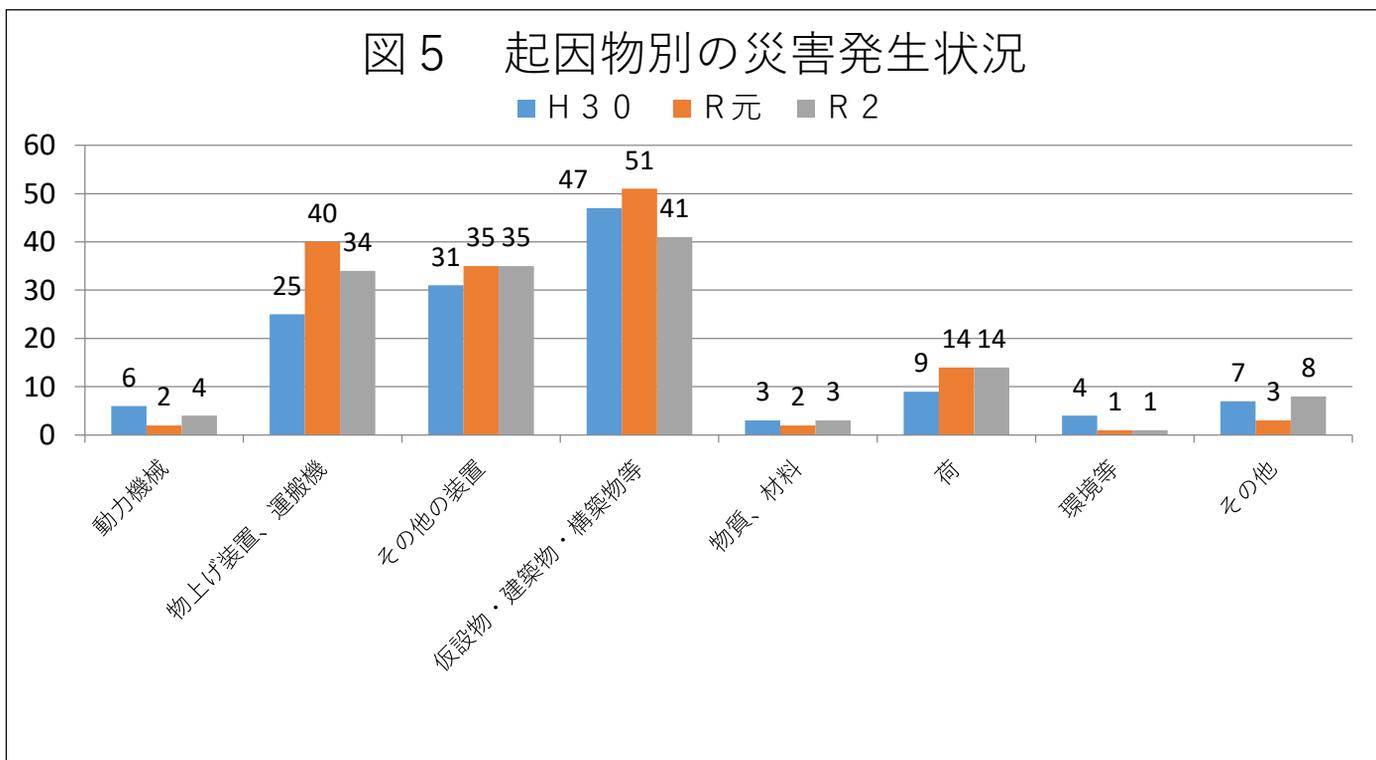


令和元年と比較すると、「転倒」が-33人（-46.5%）と減少しているが、「動作の反動・無理な動作」+11人（84.6%）、「墜落・転落」+9人（+100.0%）と大幅に増加している。（図4）



## 5 起因物別の災害発生状況（図5）

「仮設物・建築物・構築物等」による労働災害が全体の約3割（41人、29.3%）を占めている。



## 6 事故の型別・起因物別の災害発生状況

「乗用車・バイクによる交通事故」が25人（17.9%）で最も多く、次いで「仮設物・建築物・構築物等（通路、階段等）での転倒」が24人（17.1%）となっている。

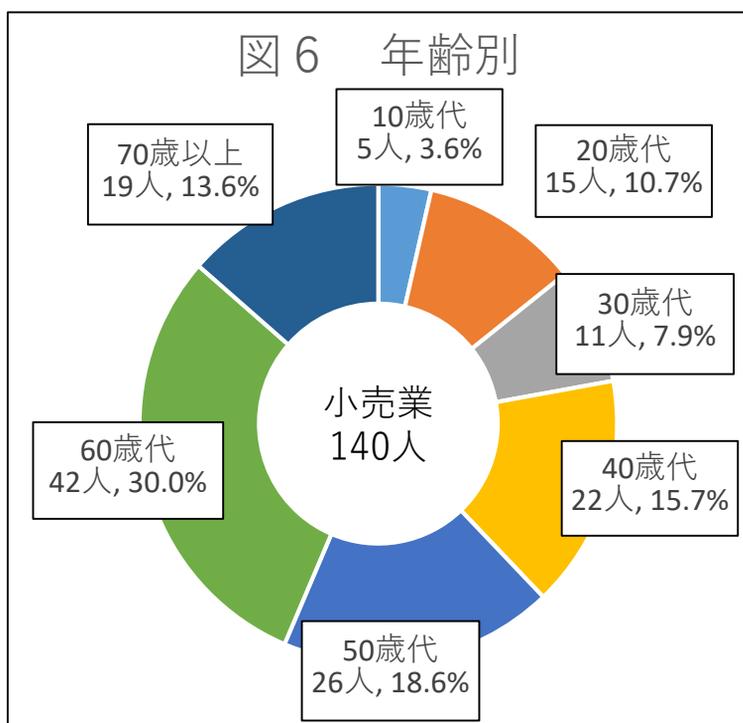
|             | 動力機械 | 物上げ装置・運搬機械 | その他の装置 | 仮設物・建築物・構築物等 | 物質・材料 | 荷 | 環境等 | その他 |
|-------------|------|------------|--------|--------------|-------|---|-----|-----|
| 墜落・転落       |      |            | 8      | 10           |       |   |     |     |
| 転倒          |      | 3          | 8      | 24           |       | 2 |     | 1   |
| はさまれ・巻き込まれ  | 2    | 1          | 5      | 2            |       | 1 |     |     |
| 切れ・こすれ      | 2    |            | 4      |              |       |   |     |     |
| 交通事故        |      | 25         | 1      |              |       |   |     |     |
| 動作の反動・無理な動作 |      | 1          | 6      | 3            | 1     | 7 |     | 6   |
| その他         |      | 4          | 3      | 2            | 2     | 4 | 1   | 1   |

## 7 年齢別の災害発生状況（図6）

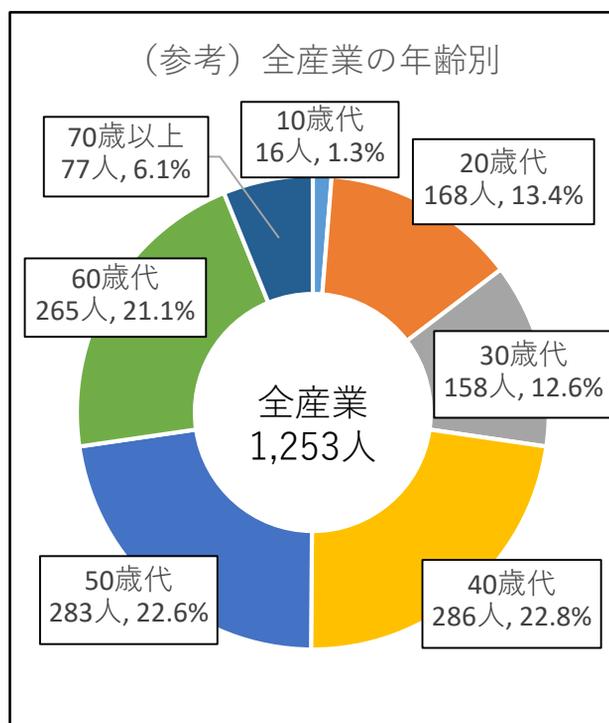
全産業（平均）と比べると、50歳以上の高年齢労働者の割合が高く、小売業の被災者の6割以上が50歳以上となっている。

特に、70歳以上が19人（13.6%）を占めている。

図6 年齢別



(参考) 全産業の年齢別



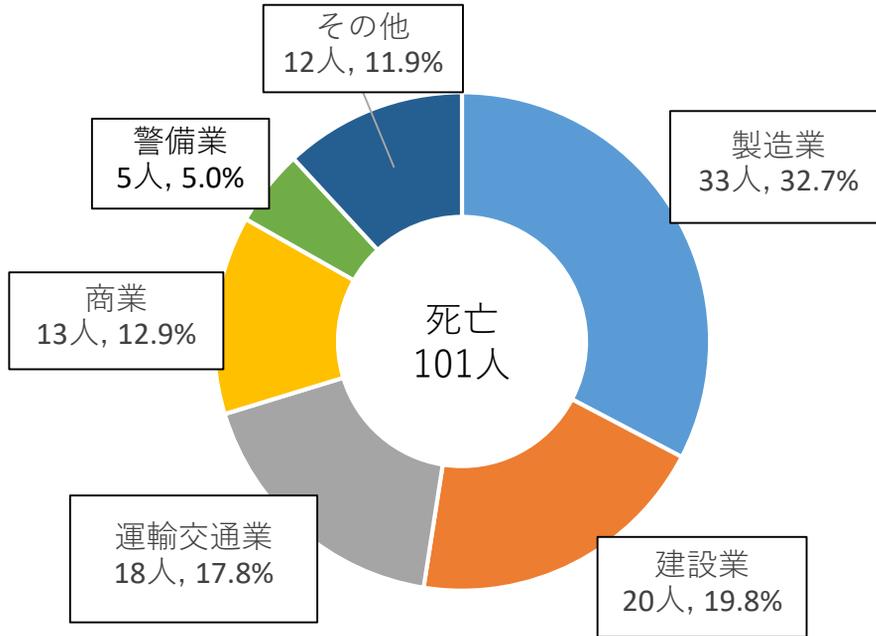
## 8 過去10年間（平成23年から令和2年）の死亡災害発生状況

死亡者数は、過去10年間で101人。

### ① 業種別【大分類】（図7）

商業の死亡者数は13人（12.9%）で、建設業、製造業、運輸交通業に次いで多く、その内、小売業の死亡者数は8人となっている。

図7 業種別の死亡災害発生状況



### ② 事故の型別・起因物別

小売業における死亡災害は全て「交通事故」によるものである。

死亡者が運転していた物の内訳は、8人中、原付バイク6人、自転車1人、自動車1人となっている。